

第 43 回日本医学放射線学会秋季臨床大会案内 (I)

理事長 大友 邦
第 43 回秋季臨床大会会長 片田 和広

第 43 回日本医学放射線学会秋季臨床大会を下記の要領で開催致します。
多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 期 日 : 2007 年 10 月 25 日 (木), 10 月 26 日 (金), 10 月 27 日 (土)
2. 会 場 : 名古屋国際会議場
〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1-1 TEL : 052-683-7711
(第 35 回日本放射線技術学会秋季学術大会と同会場で併催)
3. 大会テーマ : 「統合へと向かう放射線医学」
4. 内 容 :
 1. シンポジウム
 2. リフレッシュャーコース
 3. 教育講演
 4. 特別講演
 5. イメージインタープリテーションセッション
 6. 教育展示
 7. 一般演題 (ポスター展示<電子ポスターの予定>)

以上についての詳細は、本誌誌上でお知らせ致します。

尚、救急放射線研究会、頭頸部放射線研究会、電子情報研究会、胸部放射線研究会が併催されます。
これらの詳細は本誌誌上でお知らせ致します。

5. 連絡先 :

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98
藤田保健衛生大学医学部放射線医学教室内
第 43 回日本医学放射線学会秋季臨床大会事務局 伴野 辰雄
TEL : 0562-93-9259 FAX : 0562-95-2253
E-mail : info@43jrs-au.jp
URL : http://43jrs-au.jp

第 18 回放射線科認定医（旧一次）認定試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 18 回放射線科認定医（旧一次）認定試験を行います。受験希望者は必要書類を添えて期日までにお願いしてください。

試験の期日	平成 19 年 8 月 24 日（金）
試験の場所	東京都内
試験の内容	1) 放射線診療全般（診断，核医学，治療）における基礎知識 2) 臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学，放射線生物学，放射線管理（放射線防護を含む）
試験の方法	筆記試験（第 17 回平成 18 年 8 月 25 日施行の試験問題は学会ホームページに掲載されています）。
受験手続	出願開始 平成 19 年 4 月 2 日（月） 締 切 平成 19 年 5 月 11 日（金）必着

◎ 受験を希望される方は、返信用封筒（A4 サイズの封筒）に 140 円切手（一次願書と表記し）を貼り，自分の宛先（住所・氏名）を記入して学会本部に申し込めば必要書類を送付します。

◎ 認定試験の受験資格

認定試験は、学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することができない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法（昭和 23 年法律 201 号）第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3) 受験の時点で、医師免許取得後 3 年以上で本学会員となって 2 年以上が必要である。
- (4) 上記 3 年のうち少なくとも 2 年は学会が認定した修練期間での修練が必要である。協力機関において受ける修練は修練期間の 1/2 まで認められている。総計の修練期間は 19 年 5 月末日まで少なくとも 2 年が必要である。

◎ 出願に当たっての質問は、書面で専門医認定委員会に問い合わせてください。

◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号

NP-II ビル 3 階

社団法人 日本医学放射線学会

第 16 回放射線科専門医認定（旧二次）試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 16 回放射線科専門医認定（旧二次）試験を行います。

（高度の臨床放射線学を理解し画像診断部門，または放射線治療部門における専門的知識をもち，研修課程の放射線科医師・他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する）

これは二段階試験（認定医試験・専門医試験）のうちの専門医試験です。「診断・核医学」，「放射線治療」の何れかを選択して受験して下さい。同時に二つの部門の受験は認めません。

なお，すでにどちらかの部門に合格している場合は受験出来ません。下記の受験資格に注意して下さい。受験希望者は必要書類をそえて期日までに出席して下さい。

記

試験の期日	平成 19 年 8 月 24 日（金）筆記試験 平成 19 年 8 月 25 日（土）口答試験
試験の場所	東京都内
試験の内容	1) 放射線診断学 2) 放射線治療学 3) 放射線管理 1), 2) に含む
試験の方法	口答試問および症例を中心とした筆記試験（第 15 回平成 18 年 8 月 25 日施行の筆記試験問題は学会ホームページに掲載されています。）
受験手続	出願開始 平成 19 年 4 月 2 日（月） 締 切 平成 19 年 5 月 11 日（金）（必着）

- ◎ 受験を希望される方は，二次願書と表記し自分の宛先（住所・氏名）を書いた返信用封筒（A4 サイズの封筒，140 円切手貼付）とともに学会に申し込めば，必要書類を送付します。
- ◎ 認定試験の受験資格
認定試験は，学会の会員で，次の各号に該当するものでなければ受験することが出来ない。
 - (1) 日本国の医師免許を有すること。
 - (2) 医師法（昭和 23 年法律 201 号）第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
 - (3) 一次試験合格者で，その後 2 年は学会が認定した修練期間あるいは協力機関において，診断・核医学または治療を研修したもの。
 - (4) 診断・核医学の二次試験受験者は，日本医学放射線学会雑誌投稿論文（主著者）あるいは放射線画像データ管理システム（日本医学放射線学会ホームページからアクセス）に，7 月末日まで一例の症例登録を必要とします。
- ◎ 出願に当たっての質問は，書面で専門医認定委員会に問い合わせして下さい。
- ◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号
NP-II ビル 3 階
社団法人 日本医学放射線学会